

開館スケジュール

開館時間 9:00 - 21:10 9:00 - 20:00
9:00 - 16:45 閉館

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12/17(月)-12/27(木) 冬休み特別貸出
12/24(月)-1/4(金) 冬季休暇期間
1/11(金) 冬休み特別貸出 返却日
1/13(日)・1/14(月) 日曜・祝日開館
1/18(金)-1/20(日) センター試験休講
1/18(金) 短縮開館
1/30(水)-3/30(土) 春季休暇期間
2/28(木) 卒業年次生、単年度生、TAC生の返却期限日
<卒業年次生のみ、卒業式(3/23)まで延長対応可>
1/23(水)-3/29(金) 春休み特別貸出
4/15(月) 春休み特別貸出 返却日

お知らせ

特別講演会 韓国図書館視察団を招いて
「図書館に未来はあるか？」
読書文化の活性化のために

入場無料、予約不要
自由に参加いただけます

講演会 1 12月5日(水) 16:30~18:00

『韓国図書館の現在と未来』
『私たちが知らなかった
世界の図書館』

本学・進一層館ホール
イ・ヨンフン
韓国図書館協会事務総長
チョウ・クムジュ
ドグク情報文化図書館館長

講演会 2 12月6日(木) 13:00~14:30

『読書を考える』

本学・6号館 F307教室
アン・チャンス
「本を読む社会文化財団」
常任理事

TKU LIBRARY NEWS ~図書館だより~ Vol.6

2018年11月発行

発行元/東京経済大学図書館

TKU LIBRARY NEWS

Vol. 6



CONTENTS

図書館だより

- 1-2 本橋哲也 教授
〈寄稿〉「ファンタジーと歴史」
- 3-4 図書館イベント風景
- 5-6 文献管理ツール RefWorks 新機能追加について
- 7 開館スケジュール・特別講演会のお知らせ

〈写真〉
館内ディスプレイ
ハロウィン/クリスマス

～ ファンタジーと歴史 ～

本橋哲也 教授

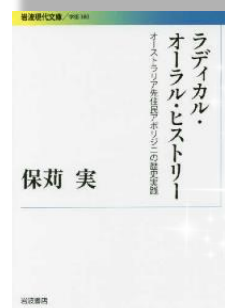
コミュニケーション学部（イギリス文学，メディア研究 ほか）

「神話とは何でしょうか？」—— もしあなたがアメリカ大陸先住民の誰かに尋ねたとしましょう。そうすると彼はきっとこう答えるでしょう。それは人間と動物がまだ区別されていなかった頃の物語である、とね。この神話の定義は、私には、なかなか興味深いものに思えます。

（クロード・レヴィ=ストロース、ディディエ・エリボン『遠近の回想』竹内信夫訳、みすず書房、1991年、248頁）



請求番号：/389/L 57e/
資料ID：0066406



請求番号：/080/13/v.380
資料ID：1021592

アボリジニの人々にとって、かれらが語る物語が歴史であるか神話であるかは、まったく問題とならない。なぜなら、ドリーミングの歴史もキャプテン・クックの歴史も、どちらも「本当にあった」できごとだからである。だから、アボリジニの人々にとって重要なのは、その歴史物語が神話なのか、歴史なのかではなく、むしろ、それが倫理的な歴史（ドリーミングの歴史）なのか、それとも不道徳な歴史（植民地化の歴史）なのかの区別なはずだ。

（保莉実『ラディカル・オーラル・ヒストリー』岩波現代文庫、2018年、124頁）

文学に関心を寄せる私たちにとって、2018年は悲しいことに、石牟礼道子とアーシュラ・ル=グウィンという二人の卓越した物語作家を喪ったことで記憶されることでしょうか。一方は「聞き書き」や「ドキュメント」として、他方は「SF」や「ファンタジー」として、手垢のついたジャンルに押し込められていますが、彼女たちの作品には普遍的な物語文学の頂点があります。冒頭に掲げておいたクロード・レヴィ=ストロースと保莉実の言葉が示唆しているように、「神話」と「歴史」とを簡単に分けることはできません。つまりそれは、

人間と動物とが分けられていない世界、人間社会と自然環境とのはざままで起きる豊かで複雑な出来事を物語として語ろうとしたときに現れてくる事実であるとともにフィクションです。そして物語作家の仕事とは、歴史という事実に基づきながら幻想として創作することによって、読者の想像力を羽ばたかせることにあるのです。

石牟礼道子さんの代表作に『苦海浄土』がありますが、これは水俣病という近代の経済的発展による公害の犠牲となった人びとの語りを丹念に拾いながらも、単に「記録」するのではなく、作家の想像力によって、まったく新しい次元の「記憶」を刻んだ物語として創造された現代文学の金字塔です。石牟礼さんの日本語を外国語に翻訳することは不可能と言っていると思いますが、それはその文学がローカルなものに過ぎないということではなく、水俣の人びとの声が文字として起こされているからこそ、この小説は国境や言語を超える世界文学としての普遍性を獲得しているのです。それはまさに、保莉の言う「倫理的な歴史」にほかなりません。

ル=グウィンの小説も歴史の体裁をとった物語ですが、その歴史は地球外の出来事や実際には存在しない地域の話であり、男と女、生と死のような人間存在にとって自明に思える判別が、かぎりなく曖昧となっています。壮大な連作である『アースシー物語』がその典型ですが、そこではその名の通り、地と海とが相互干渉する島々の世界で、龍と人、カニバリズムと魔術、王侯と庶民といった対立しながらも共存する価値観が、目くるめく筋立てのなかで展開されていきます。まさにそれは、レヴィ=ストロースの言う「人間と動物がまだ区別されていなかった頃の物語」である神話にほかなりません。

このようにファンタジーと歴史のあいだに作られる物語は、忘却ではなく記憶のために、欲望ではなく理解のために、そして支配ではなく信頼のために創造／想像される、言語動物であることを宿命づけられた人間に贈られた、かけがえのないギフトなのです。

図書館イベント風景

館内展示風景



図書館インターンシップ



アジア体験プログラム



11月の記念日



丸谷先生フレセミア グループ展示



随筆・世界遺産



やっぱり！中公新書が好き。

知的書評合戦～ビブリオバトル～ 第3回「フレッシュャーズ・セミナーa」対抗戦 2018.7.4



チャンプ本は、経営学部・笹沼嶺史さんの夏目漱石著『こころ』に決定！

1年生限定の「フレッシュャーズ・セミナーa」対抗戦！

バトル7名が紹介する本のジャンルは多岐に渡りました。それぞれの"本との出会い・きっかけ"、"その本を読んで自分の中で変化したこと"、"その本を読む時はどんな点に注目して欲しいか"など、"伝えたい思い"が観客にぐっと伝わってきました。

本を紹介した後の"質問タイム"では、活発に質疑応答が繰り広げられ、発表者の"人となり"も垣間見られる充実した時間となりました。

2018年度 館内展示一覧 (2018年4月～11月)

展示タイトル	展示場所	企画・内容	期間
徐京植 新図書館長展示 Vol.4寄稿文 連動展示	BW-C	徐館長の著作と「子どもの涙」掲載図書 (TKU Library News 連動)	18年4月～7月
大倉記念学芸振興会・学術講演会 『国家と地図』	BW-B	広報課・図書館共同企画	18年4月～5月
近代名作文学の世界	移動式書棚	近代名作文学の紹介 (スタッフ選書)	18年4月～5月
アジア体験プログラム	BW-D	経営学部・進一層プログラム関連図書 関口和代教授 企画	18年4月～
西垣通 コミュニケーション学部教授 毎日新聞「読書日記」特集 2018年度「本屋大賞」	BW-D	毎日新聞 (火曜夕刊) 連載「読書日記」で 西垣教授が紹介した図書展示	18年4月～
東京	1 番書架	2018年度「本屋大賞」1位～10位	18年4月～8月
心と体と食生活	移動式書棚	東京にまつわる本を展示 (スタッフ選書)	18年5月
大倉記念学芸振興会・芸術講演 「佐野成宏テクノロジーリサイタル」	ブラウジングスペース	日常に関わる身近な本を展示 (スタッフ選書)	18年5月
岩波文庫を渉る	BW-B	広報課・図書館共同企画	18年5月～6月
引用渉猟	移動式書棚	岩波の本棚をてくてく読む (スタッフ選書)	18年6月
夏だ。海だ。山だ。絶景だ！ 旅する 海の世界	ブラウジングスペース	この一頁からひらける文学の世界 (スタッフ選書)	18年6月
ビブリオバトル	BW-B	“絶景”に関する本特集	18年6月～9月
2018年度経営学部 丸谷教授 フレッシュャーズ・セミナー a	移動式書棚	世界中を旅できます (スタッフ選書)	18年7月～9月
「書籍リスト」のススメ Vol.5寄稿文 連動展示	ブラウジングスペース	美しい海の世界を紹介 (スタッフ選書)	18年7月～9月
第159回芥川賞・直樹賞受賞作品	BW-E	ビブリオバトル・第3回「フレッシュャーズ・ セミナーa」対抗戦で紹介された本	18年7月～
2018年度図書館インターンシップ 成果展示	BW-C	丸谷雄一郎教授「フレッシュャーズ・セミナーa」 受講生によるグループ展示	18年7月～
西洋美術 哲学	BW-D	早尾貴紀 経済学部准教授の書籍リスト & 紹介書籍展示 (TKU Library News 連動)	18年8月～10月
やっぱり！中公新書が好き。	1 番書架	第159回芥川賞・直木賞の受賞作品と ノミネート作品	18年8月～
世界遺産 随筆	BW-B	学内インターンシップ生2名による「ストレス を”しあわせ”に変える方法」展示	18年10月～
11月の記念日	移動式書棚	名画の世界に誘います (スタッフ選書)	18年10月
	ブラウジングスペース	古今東西の哲学を展示 (スタッフ選書)	18年10月
	BW-D	経営学部教員による中公新書選書	18年10月～
	移動式書棚	世界遺産を紹介 (スタッフ選書)	18年11月
	移動式書棚	古典から現代まで (スタッフ選書)	18年11月
	ブラウジングスペース	11月にある記念日関連本を紹介 (スタッフ選書)	18年11月

文献管理ツール RefWorks

新機能追加について



新しい機能が追加された
新RefWorksのサービスを開始します！



RefWorksとは

レポートや論文を執筆する際に必要な情報を
収集・管理することができる文献管理ツールです。
RefWorks上で文献の整理ができ、必要な情報を蓄積して
いくことでオリジナルのデータベースを作ることができます。
東経大の図書館OPACやCiNii等のデータベースの検索結果
から情報を簡単に取込むことができるだけでなく、
ウェブの情報も取込み可能！
集めた情報をゼミやグループで共有する機能も付いている
ので共同で論文やレポートを作成する際にも便利です。



新機能

PDFファイルをドラッグ&ドロップするだけで、本文と
書誌の取込みができるようになります。
また、本文ファイルへのマーカー機能や、コメント挿入
機能が付き、ノートや教科書に線を引くような感覚で重
要な箇所マークすることができます。
さらに、保存容量が無制限などなど、新機能が追加され、
ますます便利になった**新RefWorks**へ移行します。

新RefWorks



図書館HPから
アクセス

- 図書館HP・トップ画面のオンラインサービス「文献管理・検索ツール」からアクセスできます
- 利用は無料ですが、登録が必要です
学内から登録手続きを行ってください
- 登録後は学外からでも利用ができます



既に利用している方・・・

現RefWorksで使用しているメールアドレスを新RefWorksでも利用できます。
レコードやフォルダ、添付ファイル等のデータを引き継ぐことも可能です。
新RefWorksでは、1メールアドレスに対し、1アカウントで利用します。
同じアドレスで複数のアカウントをお持ちの場合は、事前にアカウントを
一本化する必要があります。



これから利用する方・・・

RefWorksの画面から新RefWorksの利用登録を行う場合は、本学が発行し
ているアドレスのみ（TKU-NETのアドレス）の利用になります。
Gmailなどの個人アドレスでアカウントを作成することはできません。



新RefWorks利用についての詳細は図書館HPのニュースでお知らせします

